

投資家の皆様

第 51 期

# 中間事業報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

- 1. 業績等の概要 ..... 1p
- 2. 対処すべき課題 ..... 2p
- 3. 研究開発活動 ..... 2p
- 4. 株式等の状況 ..... 3p
- 5. 中間連結キャッシュ・フロー ..... 3p
- 6. 中間連結財務諸表等 ..... 4～5p
- 7. 中間財務諸表等 ..... 6～7p

## 1. 業績等の概要

## 1 業 績

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、高水準で推移する企業収益を背景に、底堅い設備投資が続いており、国内景気は好調を維持しているように見受けられました。しかしその一方では、個人所得の伸び悩みや原油など原材料価格の高騰、米国のサブプライムローン問題に端を発した株価低迷や、為替変動などの懸念要素も見受けられ、今後の経済情勢は目を離せない状況にあります。

当社が属するコンクリート製品製造業界におきましては、国並びに地方自治体の厳しい財政状況を背景に公共工事・土木分野の建設投資の縮減傾向には改善の兆候は見られず、同業者間の過当競争に歯止めがかからぬまま依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境下で当社グループは、市場ニーズ・成長分野を捉えた営業戦略の強化並びに生産性・採算性の向上に鋭意努力するとともに、新たな事業領域を目指し子会社を設立するなど、グループ全社の業績向上と持続的発展を目指した事業展開を図ってまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は49億64百万円(前年同期比5.9%増)となりました。一方、利益面につきましては、鉄筋、セメント等主要原材料の高騰などの減益要因があり、営業損失2億83百万円(前中間連結会計期間 営業損失1億67百万円)、経常損失2億96百万円(前中間連結会計期間 経常損失1億43百万円)、中間純損失2億87百万円(前中間連結会計期間 中間純損失1億52百万円)となりました。

## 2 販売実績

品 目		当中間連結会計期間 ・自 平成19年4月1日 ・至 平成19年9月30日 (千円)	前年同期比 (%)
製 品	土木製品	2,665,101	13.6
	景観製品	92,187	13.6
	レジンコンクリート製品	128,114	3.2
	計	2,885,403	13.1
商 品	土木商品	2,008,798	52.9
	景観商品	59,427	13.0
	レジンコンクリート商品	2,168	112.3
	計	2,070,394	51.4
そ の 他 の 事 業		8,929	
合 計		4,964,727	5.9

## 2. 対処すべき課題

現在の経済情勢はというと、設備投資や雇用情勢の改善あるいは個人消費の緩やかな持ち直しなど、徐々に明るさが見え始めてはいるものの、原油価格、米国・中国経済をはじめとする世界経済の動向等、景気回復に影響を及ぼす不透明な要素も多く存在し、楽観視できない状況にあります。

また、当業界におきましても公共工事の縮減傾向は変わらず、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。このような状況下、当社グループは、新中期経営計画3年目の目標達成に向けて、グループ会社間の機能連携強化によるコスト削減と生産性向上を図り、収益力を高めてまいる所存でございます。

## 3. 研究開発活動

### 1 研究開発の取り組み方

当社グループは、社会資本整備に貢献する製品づくりを目指し、「防災」、「循環型社会」、「コスト削減」等をテーマに製品開発を行っております。製品開発にあたっては、技術本部 開発・設計部が中心となって商品化を進めております。

なお、当中間連結会計期間における研究開発費の総額は、9百万円であります。

### 2 研究開発のテーマ及び成果

#### ● 防災への取り組み

昨年度末に雨水貯留浸透製品工業会への入会を果たし、集中的降雨による河川災害の発生を抑制するために、特に都市部に適した一時雨水貯留施設および雨水浸透製品等の開発を推進しております。

#### ● 循環型社会への対応

一般ごみ溶融スラグ細骨材を使用したコンクリート製品について、各地域大学と共同で産学官の調査研究を行い、佐賀県、大分県では製造、販売を開始しております。又、他地区においても、実用化を推進しております。

#### ● コスト削減への対応

公共工事における構造物構築のコスト削減を目指し、現場打ち構造物のプレキャスト化による省人省力化及びコンクリート製品構成材の分割化、軽量化、薄肉化を図った製品の開発に取り組んでおります。

## 4. 株式等の状況

## 1 株式の総数等

## (1) 株式の総数

種 類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,024,000
優先株式	2,000,000
計	22,024,000

## (2) 発行済株式

種 類	中間会計期間末現在発行数(株) (平成19年9月30日)	上場証券取引所名
普通株式	5,506,000	ジャスダック 証券取引所
第1回優先株式	2,000,000	非上場
計	7,506,000	

## 2 1株当たり情報

前中間連結会計期間 ・自 平成18年4月1日 ・至 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 ・自 平成19年4月1日 ・至 平成19年9月30日		前連結会計年度 ・自 平成18年4月1日 ・至 平成19年3月31日	
1株当たり 純資産額	109円41銭	1株当たり 純資産額	145円47銭	1株当たり 純資産額	212円77銭
1株当たり 中間純損失	33円90銭	1株当たり 中間純損失	63円70銭	1株当たり 当期純利益	69円75銭

## 5. 中間連結キャッシュ・フロー

区 分	前中間連結会計期間 ・自 平成18年4月1日 ・至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 ・自 平成19年4月1日 ・至 平成19年9月30日	前連結会計年度 ・自 平成18年4月1日 ・至 平成19年3月31日
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
・営業活動による キャッシュ・フロー	444,833	340,920	218,149
・投資活動による キャッシュ・フロー	245,898	79,263	429,570
・財務活動による キャッシュ・フロー	83,432	220,259	148,432
・現金及び現金同等物 に係る換算差額			
・現金及び現金同等物 の増減額(減少: )	115,503	41,397	359,853
・現金及び現金同等物 の期首残高	845,691	485,838	845,691
・新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額			
・現金及び現金同等物 の中間期末(期末)残高	961,194	527,236	485,838

## 6. 中間連結財務諸表等

7

## 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	平成18年9月30日	平成19年9月30日	平成19年3月31日
(資産の部)			
流動資産	6,022,077	6,304,230	7,916,177
固定資産	3,159,535	3,067,975	3,163,487
資産合計	9,181,612	9,372,205	11,079,665

(単位: 千円)

	平成18年9月30日	平成19年9月30日	平成19年3月31日
(負債の部)			
流動負債	3,120,964	3,610,377	4,723,557
固定負債	4,955,663	4,502,256	4,772,511
負債合計	8,076,628	8,112,634	9,496,068
(純資産の部)			
株主資本	1,033,335	1,208,910	1,513,692
評価・換算差額等	59,652	46,604	58,296
少数株主持分	11,995	4,056	11,608
純資産合計	1,104,984	1,259,571	1,583,596
負債純資産合計	9,181,612	9,372,205	11,079,665

## 6. 中間連結財務諸表等

## 2 中間連結損益計算書

(単位: 千円)

	自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
売上高	4,689,893	4,964,727	13,205,216
売上原価	3,523,906	3,870,668	9,854,414
売上総利益	1,165,987	1,094,058	3,350,802
販売費及び一般管理費	1,333,756	1,377,719	3,016,217
営業損失	167,769	283,660	
営業利益			334,585
営業外収益	70,188	40,155	137,137
営業外費用	45,593	53,420	101,080
経常損失	143,173	296,926	
経常利益			370,641
特別利益	36,566	24,148	7,987
特別損失	17,425	1,000	33,260
税金等調整前中間純損失	124,033	273,778	
税金等調整前中間(当期)純利益			345,369
法人税、住民税及び事業税	50,148	24,805	38,631
法人税等調整額	14,902	4,003	13,953
少数株主損失	6,493	7,552	6,880
中間純損失	152,785	287,027	
中間(当期)純利益			327,571

## 7. 中間財務諸表等

1

## 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	平成18年9月30日	平成19年9月30日	平成19年3月31日
(資産の部)			
流動資産	5,900,028	5,985,360	7,522,346
固定資産	3,162,437	3,107,567	3,164,956
資産合計	9,062,466	9,092,928	10,687,302

(単位: 千円)

	平成18年9月30日	平成19年9月30日	平成19年3月31日
(負債の部)			
流動負債	2,980,684	3,292,232	4,371,810
固定負債	4,950,992	4,478,282	4,744,637
負債合計	7,931,676	7,770,515	9,116,447
(純資産の部)			
株主資本	1,071,136	1,275,808	1,512,558
評価・換算差額等	59,652	46,604	58,296
純資産合計	1,130,789	1,322,413	1,570,855
負債純資産合計	9,062,466	9,092,928	10,687,302

## 7. 中間財務諸表等

## 2 中間損益計算書

(単位: 千円)

	自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
売上高	4,563,557	4,564,585	12,575,938
売上原価	3,455,063	3,608,149	9,519,514
売上総利益	1,108,494	956,435	3,056,423
販売費及び一般管理費	1,230,032	1,179,688	2,683,320
営業損失	121,538	223,252	
営業利益			373,103
営業外収益	43,169	38,869	93,628
営業外費用	45,593	52,310	99,203
経常損失	123,961	236,693	
経常利益			367,528
特別利益	36,846	24,505	7,987
特別損失	17,484	1,000	33,318
税引前中間純損失	104,598	213,188	
税引前中間(当期)純利益			342,197
法人税、住民税及び事業税	6,011	6,332	12,329
法人税等調整額	944	524	1,889
中間純損失	109,665	218,995	
中間(当期)純利益			331,757